



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKACHI  
**十勝ワイズメンズクラブ**

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

THE SERVICE CLUB  
TO THE YMCA

2019-2020 8月号  
CHATERED 1977

十勝クラブ会長 池田正勝 『われら万年青春、出会いで、愛！』

国際会長	Jennifer Jones	【オーストラリア】	『Building Today For a Better tomorrow』
アジア太平洋地域会長	田中博之	【東京多摩みなみ】	『Action!(アクション!)』
東日本区理事	山田敏明	【十勝】	『勇気ある変革、愛ある行動!』
北海道部部长	宮崎善昭	【札幌】	『日々新たな者としてYMCAと共に歩もう』

事務局 〒080-0312 北海道・十勝・音更町南鈴蘭南4丁目5-5 とかち帯広YMCA内  
TEL: 0155-32-5561 FAX: 0155-32-5562



《今月の聖句》 罪のために死んでいたわたしたちをキリストと共に生かし、—あなたがたの救われたのは恵みによるのです—

エフェソの信徒への手紙 2章5節

会員		8月出席者		ニコニコボックス		クラブ役員			
在籍	17名	メンバー	11名	前月残高	443,351円	会長	池田 正勝	書記	山本 雅之
内、広義	1名	メンバー・コメント	7名	今月入金	2,000円	次期会長	重堂 幸恵	会計	中村 義春
休会	1名	ゲスト	0名	今月支出	0円	副会長	矢竹 克年	直前会長	赤松 明彦
出席率	82%	ビジター	0名	今月残高	445,351円	々	大竹 由子	連絡主事	川口 豊
		メキヤップ	3名						
		計	14名						

8月納涼ファミリー例会報告

月当番 重堂 幸恵

去る8月21日水曜日、札内平和園にて8月ファミリー例会を行いました。

アジア大会時に作製した揃いのポロシャツを着用し、メンバー、メネット、コメント、総勢18名の出席を頂きました。

今年は暑さ厳しい日が続いたかと思ったらここ数日は秋のような気温になったりで、暑い夏もお盆前に終わったようでしたね。

ワイズの皆さんは、そのせいで体調を崩す方もいなかったようで、皆さん元気いっぱい美味しいお肉やビールを頂きました。

また7月のアジア大会にてトライアングルの提携を結んだ京都ウエストクラブと台北ダウンタウンクラブとの記念品も披露されました。京都から頂いたお猪口にお酒を入れて皆で頂いたもようです。

二時間程のひとときでしたが、楽しい時間を過ごして明日からの活力にしたいと思いました。

8月役員会報告

日時 2019年8月5日(月) 19:00~ 20:20  
出席者 赤松、池田、大竹、川口、重堂、杉崎、中村、増中、矢竹、山下、山田、山本、渡辺

1. 納涼ファミリー例会を8月21日に変更
2. 9月2日(月)役員会
3. アジア大会報告(ニコニコからTシャツ購入100枚・宮城子ども育英資金へ5万円)
4. YMCA活動報告
5. 諸報告



8月例会



たくさんの笑顔



十勝毎日新聞の掲載文 2019年8月24日(土)  
 「輝く！道東の人欄」で山田敏明牧場紹介  
 ～搾乳ロボ、いち早く導入～

幕別町糠内の山田敏明さんは、1984年に帯広畜産大学畜産学部を卒業後、カナダの牧場で2年間の研修を経て酪農業を営む父親の下で就農した。当時は経産牛30頭ほどだったが、「常にどうすれば現状を打破できるのか考える」という言葉通り、徐々に頭数を増やし、現在は経産牛250頭程度にまで規模を拡大した。十勝乳業検定組合長理事を務めるなど十勝の酪農家の中心的存在となっている。

近年、酪農業全体で人手不足が問題となっている。搾乳ロボットを導入し、搾乳作業を自動化することで解消に取り組む酪農家も少なくない。JA幕別町管内でも人手不足問題を抱えている酪農家は多いが、これまで搾乳ロボットを導入した例はなかった。

山田さんは「自分がやらなければ誰がやるか」という強い気持ちで、昨年10月に導入。今では山田さんの牧場を地域の酪農家が訪れて見学するなど、導入の動きは広まりつつある。「酪農はやる気もってやればその分、返ってくる。搾乳ロボットを導入してから新しい発見が多い。勉強の毎日だが、これからも自分にプレッシャーをかけて最前線でやっていきたい」と話す。

「今、酪農をやっている自分たちが元気に仕事をしている姿を見せ、若い人が帰ってきたくするような環境づくりをしていくことが大事」。十勝の酪農をけん引するリーダーは語った。

幼保園の活動紹介



じゃがいも掘り 中村農園にて